



町制施行100周年

## 武者行列勇しく

「城下町・壬生」を象徴する「武者行列」が、10月22日、城址公園東口を出発し、壬生大通りに集まった大勢の見物客の中を練り歩きました。

そもそも武者行列は精忠神社の例祭で、鳥居家の祖・鳥居元忠公をしのいで行われた行事でしたが、今回町制施行百周年を記念し、30年ぶりに復活、榎井町長を大将とした140名からなる前備え、本陣、後備え、女武者、少年隊の各隊は、昔の武者たちを思わせる勇壮ないでたちで行進しました。

## 町制施行100周年記念式典

# 100周年を契機に新たな町づくり



あいさつする榎井町長



表彰状並びに感謝状を受賞された方々

明治二十二年四月一日に壬生町が誕生してから、今年で百周年を迎えました。町では、町制施行百周年を町民と共に祝い、来たる二十一世紀に向けて新たな飛躍の年にしようとして、記念式典を十一月三日、壬生中央公民館において挙行了しました。

式典には、国會議員をはじめ、県、町関係者、並びに姉妹都市水口町関係者など、約六百三十名が出席されました。はじめに榎井町長が、「百周年をステツプとし、町総合振興計画を基調に、町民のご理解を得ながら、ふれあいの町づくりを進めていきたい」とあいさつ。続いて、町の各分野において特に功績のあつた方々に表彰状及び感謝状が贈られ、百周年目の赤ちゃん戸崎諭美ちゃん(安塚)には記念品が手渡されました。また、記念論文・最優秀作品の出井均さん(中央町)と記念作文・最優秀作品の中川幸洋君

(安塚小三年)、黒川慎哉君(壬生中三年)に賞状が贈られ、記念論文の最優秀作品は冊子で出席者全員に配布され、記念作文の最優秀の二名は会場で作文を発表しました。

その後会場を城址公園に移して、えのきの記念植樹が町長・議長により行われた後、六美町出身の木村博氏デザインで、互いに助け合いながら現在と未来を見つめる心と目を表現したというミニコメントの除幕式、そして、現在の町の様子を記録した写真集や文献など六十五点を収納、五十年後に開封するタイムカプセルの埋設式が行われました。

最後に、中央公民館ホールに関係者一同を集めて、祝賀パーティーが催され、和気あいあいのうちに式典が終了しました。



記念作文最優秀の安塚小3年の中川幸洋君(右)と壬生中3年の黒川慎哉君



記念論文最優秀の出井均氏

受賞者を代表してあいさつする石崎達氏

100周年の節目にめでたく誕生された戸崎聡美ちゃん(平成元年4月1日生れ 戸崎新三郎・春美ご夫妻の長女、大字安塚1952)に記念証と記念品が贈られる



記念モニュメント(木村博氏設計)の除幕式

町の木(えのき)の記念植樹



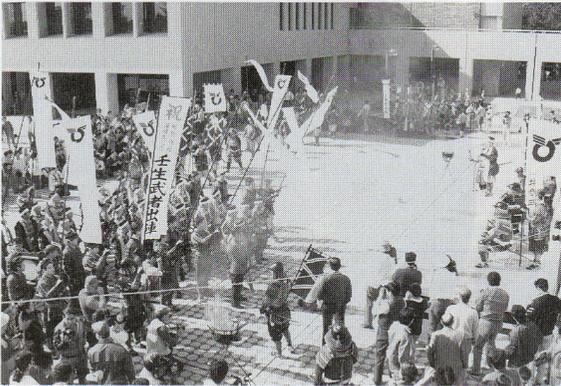
祝賀パーティーで歓談するシンボルマーク及びモニュメント製作設計者の木村博氏(中央)



50年後の西暦2039年11月3日に開封されるタイムカプセルの埋設式

# 武者行列

# 100周年記念行事 カメラスケッチ



出陣式に武者たちも真剣



少年のよろい姿もりりしい



沿道にはたくさんの見物客が集まりさかんにカメラやビデオをとる人も多かった。



女性武者ってかっこいいですね

# 老人スポーツ大会



幼稚園児の参加に、お年寄りたちはうれしそうでした。



速く走って！  
おじいちゃん・おばあちゃん

# 公園まつり



城址公園の完成を祝った公園まつりには、たくさんの人出で賑い、無償配布の苗木や花もすぐなくなりました。



## サカルトベロ少年少女合唱団公演 グルジア音楽を披露し

会場の聴衆を魅了しました

# 生涯学習のすすめ

### ★自然界は偉大な教師★

生き物、つまり動物である人間も、もともと自然の産物であって、この宇宙という大自然の一部として生きてきたのです。

ところが、文明の進歩とともに、人間だけが一人歩きを始めた結果、現代人の生活は自然界から次第に遠のいていったのです。とりわけ、都会に住む人々は、日常生活の中で自然とふれあう機会がきわめて少ない。

その結果、私たちは動物として、あるいは人間として本来もっていた能力を、どのくらい失ってしまったことか、いま改めて考えてみるべきだと思います。

### ★衰えつつある人間の五感★

かつて農耕時代は、動くことが、すなわち自然とのかかわりを意味していました。人間は自然界を教師として、さまざまな能力を、それぞれの発育段階で身に付けてきました。動物である人間が育つ環境として、自然は不可欠のものでしたのです。自然のふところ人間は五感を養い、文化を築いてきたのです。

ところが、現代人の五感の後退し始めている——これは、とりもなおさず人間としての基本的な能力が失われつつあるということなのです。自然の造形、樹木の感触、花の香り、生鮮食品の味などがもう一つよく分からない……といった子供たちの現状は、その一例にすぎません。

### ★生涯学習でさまざまな能力の開発を★

従来の教育や学習は、学校教育

## 生涯学習クリエイティブ・アドバイザー

今井通子氏

(登山家・医師)

育を中心とする知識の吸収が主でした。しかし、生涯学習は、単に知識の習得とか仕事上の能力向上といった部分的な能力にのみとらわれることなく、本来人間がもっていたさまざまな能力の開発に目を向けていただきたい。

私は、その一つとして、もっともっと自然界とふれあう機会を増やすことをお勧めしたい。そして五体全体に体験をさせ、五感を研ぎすまし、深みのある実り多い人生を生きていただきたいと思えます。



## 消防自動車を更新

町では、このたび消防自動車3台を購入し、それぞれ、第1分団第1部、第2分団第4部、第3分団第2部に配車しました。

なお、今後順次更新していく予定です。

# 町の発展に寄与された方に

## 自治功労者表彰〔十一名〕

長年にわたり、町発展に寄与された方並びに他の模範となる行為をされた方など、政治、経済、社会、その他、各方面において、功績があつた方々の自治功労者表彰式が、十月十一日、役場正庁で多数

の来賓を迎えて行われました。今年受賞(功労章、徳行章)になられた十一名の方々には、町長から表彰状、記章及び記念品が贈られ、その功績がたたえられました。

受賞された方は次のとおり



自治功労者表彰された方々

です。(順不動・敬称略)

○町の教育、文化、産業、福祉防災、その他公益事業に関し特に功労顕著な者

大垣 久三  
表町八番六号

○二十年以上上条例又は規則で設置した非常勤特別職にあつて功績があつたと認められる者

中根 幸男  
本九一丁目二番十四号

○八年以上町長・町議会議員の職にあつた者(繰返し表彰)

小菅 良一  
上稲葉一九〇番地

松本 徳郎  
通町五番一号

○通算により、八年以上町議会議員・固定資産評価審査委員会委員・特別土地保有税審査委員の職にあつた者

大関 庄一  
上田九七一番地一

○通算により、八年以上町議会

議員・農業委員会委員の職にあつた者

糸川 誠市  
助谷六五七番地二

○通算により、八年以上町議会議員・消防団員の職にあつた者

松井 晴夫  
壬生乙二五四六番地一

○二十年以上上職員として勤務し成績優れ功労があつたと認め

られる者

神永 栄

若草町三番八号

木村 玄

大師町十八番六号

三橋 秀

安塚八六七番地

梁島 和夫

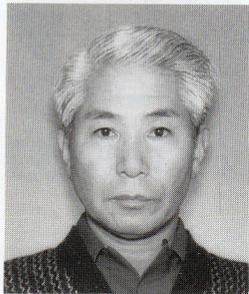
本九一丁目四番二号

## 秋の叙勲を受章

川俣泰爾氏(六十六歳)  
かわたたいじ

十一月三日(文化の日)、政府より平成元年秋の叙勲受章者が発表され、本町からは六美町南部第二の川俣泰爾さんが、三十一年の間矯正業務に尽くされた功労により、勲七等瑞宝章を受章されました。

### 勲七等瑞宝章



川俣さんは都賀町のご出身で、海軍生活の後、昭和二十三年に旧宇都宮刑務所看守となり、主に管理・保安業務を担当され、同刑務所が黒羽町に移転となった後、昭和五十四年に看守部長で退職されました。

この間、二十年以上皆勤の所長表彰や、三十年勤続の法務大臣表彰など多くの表彰を受けられており、今回は、こうした地味で困難な矯正の職務に、永年により精励されてきた功績が認められ、晴れの栄誉ある受章となったものです。

# ☆医療費助成制度☆

## 該当される方は 手続きして下さい！

### 重度心身障害者の 医療費助成

#### 助成の対象者

☆町内に住所があり、満一歳以上で身体障害者手帳の等級が、一級又は二級の方。療育手帳の程度がA<sub>1</sub>又はA<sub>2</sub>の方。または、身体障害者手帳の等級が三級又は四級で、知能指数が五〇以下の方は助成が受けられます。

☆健康保険に加入している方。

#### 対象外の方

○生活保護法による保護を受けている方。

○児童福祉施設又は精神薄弱者援護施設に入所の方。

**医療受給資格者証の  
交付申請に必要なもの**

☆健康保険証・身体障害者手帳又は療育手帳と印鑑、老人保健法の医療受給者は健康手帳。

### 母子家庭の医療費助成

#### 助成の対象者

☆町内に住所があり、十八歳未満の人がいる母子家庭及び父が身体障害者一級又は二級程度の世帯の母と子。十八歳未満で父母のいない子。

#### 対象外の方

○所得が所得制限以上の方。

○生活保護法による保護を受けている方。

#### 医療受給資格者証の 交付申請に必要なもの

☆健康保険証、印鑑。

☆児童扶養手当証書、母子年金証書、遺族年金証書のいずれか。

☆公的年金、児童扶養手当を受けていない方は、診断書又は民生委員の証明書。

☆老人保健法の医療受給者は健康手帳。

☆他市町村から転入した方は、前住所地の所得証明書。

### 助成の申請

#### 助成額

☆受給期間に受けた保険給付につき、一部負担金を窓口などで支払った金額（ただし高額療養費、附加給付などを差し引いた額）です。

☆口座振込により助成します。

#### 申請期間

☆重度心身障害者医療費は、保険給付を受けた日から一年です。

母子医療費は、保険給付を受けた翌月から一年です。

#### 申請方法

保険診療証明を受けた助成申請書に、受給資格者証の記号番号、加入保険、金融機関名などを申請者記入欄に記入捺印し、預金通帳を持参の上、役場福祉課又は各出張所へおこし下さい。

#### その他

「医療費受給資格者証」の裏面の注意事項をよく読んでください。

なお、転出、死亡などで受給資格がなくなった時は、すみやかに医療受給資格者証を役場に返して下さい。

### 福祉のためにと

### 四十万円寄付される

栃木地区遊技業協同組合防犯協力会（坂尾立美会長）では、十月五日町長室を訪れ、「福祉のために活用して下さい。」と、町に四十万円を寄付されました。

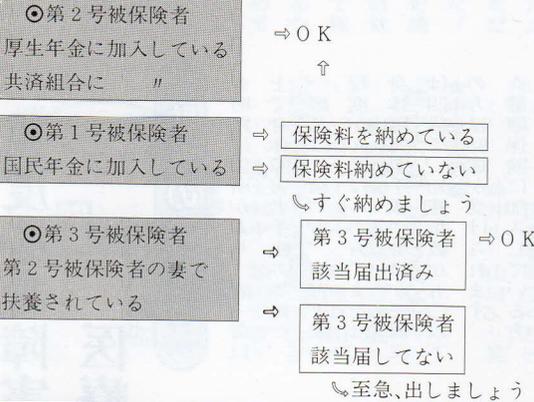
この寄付は今回で第六回を数え、町では、福祉の充実に役立てていきたいと思っております。



# 国民年金情報コーナー

11月は国民年金制度推進月間です  
20歳～60歳の方へ

- ◆OKが出た方は結構です。
- ◆OKが出なかった方は、手続きをしてください。



学生です ⇒ OK 任意加入できます

老齢(退職)年金を受けている ⇒ OK

自営業、自営業の妻  
会社を辞めたまま  
卒業したまま  
勤務先に厚生年金制度なし ⇒ 至急、国民年金の加入  
手続きをしましょう

◆お問合せは、役場住民課国民年金係(☎82-1234)まで

# 消費者コーナー

## 紹介販売の 苦情相談

最近、紹介販売の苦情が増えています。県消費者センターに寄せられた相談も四、九月までに十九件にもなりました。それらを紹介します。

◆「儲かる話がある」と友人にある家につれていかれた。そこで、風呂水浄化装置の機器(約四十八万円)の購入をすすめられた。三人に売ってくれば十七万円の収入になるという。購入契約して今日で八日目、紹介する自信もないし、お金も大変なので解約したい。

◆友人から食事に誘われ出かけたところ、説明会場であった。いろいろ説明を聞いているうちに、布団一式(四十九万円)購入契約させられてしまった。しかし、現物は持っていない。支

払い口座から引き落とされる。解約したい。

これらの相談例は、単に商品を購入するだけでなく、その商品を販売したり他人にも次々に勧めて、販売網を広げていく商法で、「紹介販売」とも言われています。

紹介販売の実績を上げれば、組織内の地位も上がり、収入も高くなるので、強引、執着のような勧誘、金儲けを強調した販売説明など、ゆきすぎた販売が行われています。注意してください。

## 食事と健康 ⑦

### たまご料理



卵は、そのタンパク質が熱によって固まる作用があることから、ゆで卵、かきたま汁、オムレツ、プリン、また、ハンバーグなどのつなぎとして広く利用されています。さらに、卵白は泡立てることで、ケーキのスポンジなどをふんわりと膨らませるなど、卵料理のレパートリーは多いものです。

ところで、茶碗蒸しやカスタードプディングを作る時、卵をだしや牛乳で薄め、固めて作りませんが、参考までに、下の表に卵の希釈割合を示しましたのでごらんください。

少し前までは、卵一個五〇グラムと覚えておけばよかったの

### 卵の希釈割合表

料理名	卵(cc)	だし(cc)	卵：だし(割合)
厚焼卵	50cc	15cc	1:1/3
卵豆腐	50cc	50~70cc	1:1 (~1.5)
プディング	50cc	牛乳100cc	1:2 (~2.5)
茶わん蒸し	50cc	150~200	1:3 (~4)

ですが、最近の卵は大きく正味六〇グラムはあるようです。卵を割りほぐし計量してから、だしなどで希釈してみるとよいですね。

卵のタンパク質は、プロテインスコア(タンパク質の栄養価をみるもの)一〇〇ということでも知られているように、実によくバランスがとれています。

「卵はコレステロールが多いからちよつと…」という人も、医師から特に制限を受けている方以外は、質のよいすぐれたタンパク質である卵を一日一個は食べるようにしましょう。

# 劇団“銀河鉄道”の ぬいぐるみミュージカル ながぐつ 長靴をはいた猫 ねこ 2幕1時間45分



ネコがかわいらしい長靴をはいて、ご主人さまのために大冒険をする、みなさんおなじみのフランス人ペローの名作童話ミュージカルです。

どうぞ、お楽しみにお出かけください。

- ★日時 12月17日(日)  
11時・2時(2回公演)
- ★場所 壬生中央公民館  
大ホール
- ★入場料 500円(3歳以上、  
全席自由席です)
- ★入場券 壬生中央・稲葉・南  
取扱い 犬飼地区公民館
- ★問合せ 壬生中央公民館  
☎82-0108(代)

## 歳時記

### たき火

学校に行く道すがら、時間を気にしながら、たき火にあたっている子供たち。へ垣根の垣根のまがりかど……と歌いながら、しもやけの手をたき火にかざし、前が温まると回れ右をして背中を温めます。ときには、落葉の燃えるおおいに、たき火の中に入れたお芋の焼けるにおいがまざったりして……。

こんな風情はいつの間にか見られなくなりました。最近の道路は車の通行が頻繁で、しかも舗装されていますから、垣根の曲がり角での落ち葉たきはできないわけです。

でも、たき火とひと口にいっても、俳句の季語には、庭たき火、山たき火、野たき火、磯たき火などがあります。また最近では、ゴミ処理や廃材処理のたき火もあります。

ところで、たき火による火災は意外に多く、全国の総出火件

数の一〇・三%(昭和六十二年度)を占めています。火災警報や乾燥注意報が出ている時や風の強い時はたき火をしない、たき火をする時は水の入ったバケツや消火器を用意する、などが必要です。



## 図書館だより

44



ピスの重要な柱の一つとして力を入れてまいります。

・よろしくお願ひします。  
巡回の場所、および12月の日程は、左記のとおりです。

いずれの地区とも、巡回時間は、午後2時から4時までです。借りる時は貸出券が必要です。本館と共通の券ですので、忘れずにご持参ください。

まだ貸出券をお持ちでない方も、その場で登録できますのでその日から借りることができま

## BM ゆうがおみぶ

### 15日から巡回開始

このコーナーでたびたびお知らせしてまいりました、移動図書館車、BMゆうがおみぶの巡回が始まりました。

専用の移動図書館車による巡回としては、栃木県では、県立図書館、宇都宮、栃木、佐野、今市、小山、真岡、黒磯について9館目ですが、町・村では第一号になります。

図書館では、先月号でお話ししました“全域サービス”の一环として位置づけ、図書館サ

貸出券は一人1枚。5冊まで次の巡回日まで借りられます。

○おもちゃのまち

(幸町一丁目なかつ洋品店裏)

・12月1日(金)

○藤井小学校

・12月8日(金)

○壬生東小学校

・12月13日(水)

○羽生田小学校

・12月14日(木)

○稲葉地区公民館

・12月15日(金)

○安塚小学校

・12月20日(水)

○壬生北小学校

・12月21日(木)

第1回納税に関する標語

力作が勢ぞろい

「税金は豊かな未来の町づくり」  
 壬生小 葭葉 元美  
 「税金完納住み良い暮らし」  
 壬生小 栗原 仁

「税金は社会を築くエネルギー」  
 稲葉小 高橋沙千之  
 「税金は豊かな暮らしを作る素」  
 陸小 桐林 葵

「税金は豊かな町への第一歩」  
 羽生田小 別井 弘和  
 「税金で住みよい町を作ります」  
 壬生北小 瓦井 令子

「税金はみんなのための町づくり」  
 安塚小 横倉美津子  
 「納税で光る未来にしあわせを」  
 壬生東小 小森 純子

「税金をおさめて」  
 広がる町づくり  
 藤井小 山川 晃

★中学生の部  
 「住みよい暮らしをするために」  
 税金が必要 あなたが必要  
 壬生中 篠原真由美

「税金で夢あるふる里町づくり」  
 南犬飼中 稲垣千香子



★小学生の部  
 審査の結果、入選作五二点が選ばれ、その中で優秀賞一点が次のように決まりました。

銅賞

「中学生の税に関する作文」  
 栃木税務署管内(二市八町)



税について考える

南犬飼中三年 野口京美

「どうしてこんなに税金をとられるのだろう」  
 給料日、父は毎度のこのように、この言葉を口に出す。そして、いつしか私は「税金＝不要」という公式を描くようになってきた。  
 ある給料日、父はいつものように、あの言葉を口にした。すると母が、「税金を納められるなんて幸せなことよ。」と言った。なぜ、幸せなのだろう。税金がなくなる、それなら幸せだろうけれど……。その日から、母の言葉が頭からはなれなくなつた。  
 社会の事業で国民の義務のうち、納税の義務があることを

知つた。そして税金とは、国・地方公共団体が行政サービスを進めていくうえでの主要な財源であるということも。  
 昔、この学校は校庭が狭く、隣の部とぶつかりあつて部活動を行っていたらしい。それでもこちら辺では校地が広がつたという話を聞いたことがある。しかし、現在は広い校庭の中、隣の部と接触する心配もなく部活動に励んでいる。その校庭の北側には立派な校舎がある。私達は、このような素晴らしい環境の中で快適に過ごしている。  
 このように、税金の多くが教育をはじめ、私達の日常生活に関係する仕事に使われている。税金を納めることによって、私たちは安定した生活ができるのであつて、もし税金がなかったら、今のような生活はなかつただろう。父の税金、多くの人々の税金は、こうした形で私達のために貢献されている。なんて素晴らしいことだろうか。しかし中には税金を高いという人がいる。税金が不当に高いだろうか。

実際、給料のどの位が税金になるのかは知らないが、人々が安心して暮らせるためなら、税金ほど安いものはないと思う。人々の幸福は決してお金では買えないのだから。  
 私の母は自営業をしている。しばしば「消費税がなければねえ。」というお客さんの声を耳にするという。今年の四月から消費税が導入されたわけだが、私も一時は消費税に反対したが、何もこんなノート一冊に……。  
 が、今はそうは思わない。なぜなら、消費税を払うことによつて、国民の義務を果たしているからだ。消費税は何を言おうと国で決めたことなのだから、私達は国民として、それを行う義務がある。それを反対するなんて、自分を国民だと認識してないのではないだろうか。一日も早く気付いて欲しい。税の大切さを……。  
 将来、私も納税者の一人となる。そのときは、納税は国民の義務であることを理解できている人間でありたい。そして地方のため、国のために、笑顔で税金を納めることのできる、成長した立派な大人になりたい。

# 米の自由化反対!

## 町農政対策協議会総会開かる



あり、特に今年不作だった小麦や干瓢に意見が集中、その対策などに議論がかわされました。また、平成元年度の事業では、米の自由化反対を盛り込んだ米麦価格対策、上位機関への要望を行う農業施策、そのほか、予算対策、税制及び課税対策など九項目にわたる重点事業を推進することになりました。

## 広報みぶ

11

「農政活動を通して農業者の地位向上を図ろう」と、町農政対策協議会（荒川巖会長）第二十八回定期総会が、十月二日、役場正庁で開催されました。

総会には、農業委員をはじめ農協、共済組合関係者並びに農事部長や各種農業団体の代表者そして学識経験者の方々多数が出席し行われました。

議事では、最近の農業をとりまく情勢は極めて厳しいものが

## ナイスキック

### 第5回ナイターサッカー大会を開催



優勝したJ・BOYチーム

スポーツの普及と発展に努めている町では、その一環として十月二十二日・二十九日の両日にかけて、第五回ナイターサッカー大会が町総合運動場で開催され十四チームの若人が、ナイター照明の中、熱戦を繰り広げました。

この大会は、広く町内のサッカー愛好者を募り、大会を通じて技術の向上を図りつつ、参加者相互の親睦を深め、「町民ひとり一スポーツ」の推進の一環として実施しているものです。

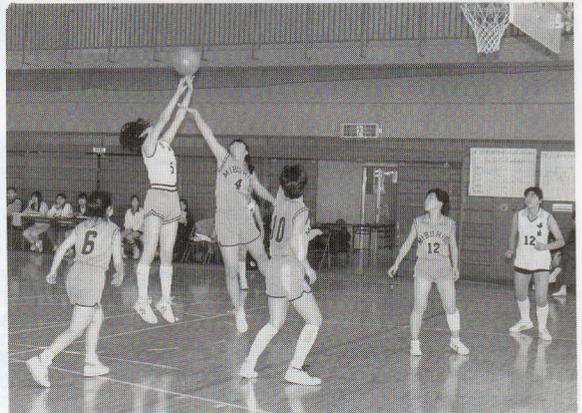
また、ナイターは近隣市町村でも本町だけ実施しているもので、参加者は仕事や学校を終えてから駆けつけ、ゴールを目ざしてコート一面を思いっきり走り回り、いい汗を流していました。

試合成績

優勝 J・BOY  
準優勝 ワイルドボーイズ  
第三位 神武原クラブ  
得点王 新村 尚3点(神武原)  
毛塚達也3点(J・BOY)

## 愛好者を募り

### バスケットボール大会開く



スポーツの普及と発展に努めている町では、その一環として十月二十二日・二十九日の両日

生中と南犬飼中体育館を会場に、第五回壬生町バスケットボール大会を、十七チーム（男子チーム12、女子チーム5）の参加のもと開催されました。

各試合とも好試合で力のこもった熱戦が展開されましたが、力に勝る壬生クラブが男女それぞれ優勝しました。

試合結果

★男子の部（トーナメント）

優勝 壬生クラブ  
準優勝 岩舟クラブ  
第三位 ブラックアツパ

★女子の部（リーグ戦）

優勝 壬生クラブ  
準優勝 壬生高A  
第三位 壬生高B

# 光のシャワーを浴びながら

## 第20回町民歩け歩け大会



朝日を受けながら気持ちよく歩きました

車社会の中で、わたしたちが  
つい忘れがちな「歩くこと」を  
通じて、日頃の運動不足を解消

し、体力の向上と親睦を図ろう  
と、十月十日（体育の日）、総  
合運動場に於て、第二十回町民  
歩け歩け大会が開催されました。  
今回から、四キロメートルの  
新しいコースが設けられ、参加  
した三〇〇人の家族連れなどが、  
約一時間、早朝のすがすがしい  
田園や、緑の中を元氣いっぱい  
に歩き、さわやかな汗を流しま  
した。

最後に、最高齢者である八十  
六歳の竹澤幸一さん（北小林）  
に、榎井町長から花束が贈られ  
たほか、七十歳以上の方に記念  
品が、その他の参加者全員に参  
加賞が配られました。



## 校長先生みこしで 稲小秋まつり

たみこしは、みんな力作ぞろい。  
若い校長先生やハンサムな校長  
先生、それから、金太郎やそん  
ごうに見立てたもので、児  
童たちの校長先生みこしはおも  
しろいものばかり。元氣良く校  
庭を練り歩くうちに、勢い余っ  
て壊れてしまうみこしもあり、  
会場で見守っていた先生方や父  
母らも、笑顔が絶えませんでした。

十月二十五日、(稲葉小学校校  
長先生)が、PTAの協力によ  
り催されました。  
今年のみこしのテーマは「校  
長先生」。クラスごとに作られ

その後、お金も品物も児童手  
作りの出店遊びや各学年の父母  
たちが用意した焼き芋を食べな  
がら、思い出深い一日を過ごし  
ました。

## みんなで楽しく ゲートボール

町ゲートボール協会（清水正  
三会長）主催の、第一回協会長  
杯争奪ゲートボール大会が、十  
月六日、秋晴れの町総合運動場  
で行われました。

が出場し、七つのコート  
に別れて熱戦をくり広げ  
ました。

結果は次のとおりです。

第一位 東下台チーム

第二位 下横町チーム

第三位 本郷Bチーム

東雲Bチーム

同協会は、八月二十九日に四  
十二チーム、三十四人が登録し  
て設立総会を開き、発足したば  
かりで、この日は三十六チーム



喜びの東下台チーム

## 睦コミュニティ スポーツ レクリエーションまつり



10月15日、秋晴れの中、12自治会の  
みなさんが一同に集まり、綱引きや  
リレーなどでいい汗かきました。

# 町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介いたしますので、掲載を希望される方はお気軽に町民室（☎二二三四内線 二二五）まで「一報ください」。

## 紅葉のシーズンを控え

### 組合員総出の奉仕活動

十月一日、並木用水組合（三上義市組合長）では、鹿沼街道沿いにある並木用水の環境美化を図ろうと、組合員総出で草刈りや空缶拾いなどの奉仕作業を行いました。約四十袋のゴミや空缶を収集しました。また、並木用水沿いに居住されている四十数戸の方々の協力をいただき、「投げない、捨てない、汚さない」、「川の汚れは心の汚れ」などの標示板を立て、道路を通る車の人に、河川愛護の意識高揚を訴えました。



## 100周年を 共に祝う

### 壬生郷友会の総会開く

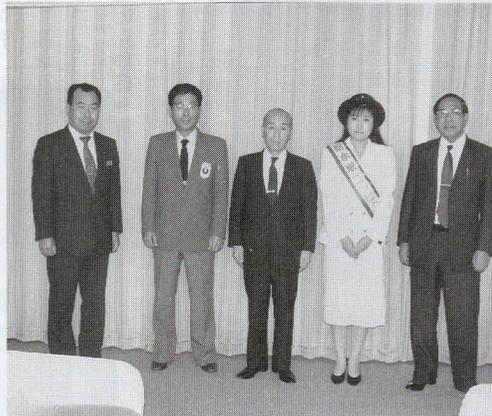


本県産の良質米を宣伝するにふさわしい未婚の女性として、本町の壬生町農業協同組合に勤務している黒子幸映さん（22歳）が、栃木米コンパニオンに認定され、十月三十一日、町長室を訪れました。

黒子さんは、今後一年間、米消費拡大を目的に、米の啓発宣伝活動を積極的に行っていく予定です。

## 黒子さん（壬生農協勤務）が 栃木米コンパニオンに

定です。明るく健康あふれる黒子さんのこれからの活躍が期待されます。

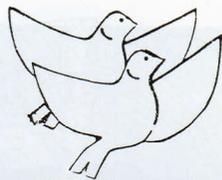


壬生郷友会（太田金吾会長）の秋季総会が、十一月三日、本町で開催されました。

今回は、特に壬生町が町制施行百周年に当たるため、共祝の意味から故郷での開催となったもので、榎井町長始め多数の来賓より、町の近況を交えての祝辞がありました。

また、席上、同会の事務局長として永年担当されてきた、小谷野幸雄氏に、会長より感謝状が贈られました。

なお同会では、歳末助け合い募金を行い、四五、五〇〇円を町に寄付され、町では、福祉の充実に活用させていただきます。



# お達者 カップル

⑭ 壬生下馬木 鈴木英治さん



## 野菜作りが趣味

今は農業の手伝いのできないので、屋敷の周りに野菜や大豆、大根、ほうれんそう、そばなど家で食べる作物を作るのが趣味と言う鈴木英治さん（八十歳）

は、お話好きな元氣なおじいさんです。

二十一歳のときの現役も含め計四度の軍隊経験があり、その間、国谷飛行場で防衛隊として活躍もされました。二十一歳から四十歳まで、ただ夢中で過ごただけで生きがいなんてな

ったと話していました。

妻のコウさん（七十九歳）は、壬生下馬木の増田家から嫁がれ今年で五十七年になりました。夫が軍隊に出た後もよく家を守り、とにかく働いたそうです。しかも、今までに一度も医者にかかったことがないというから驚きです。このごろは足と腰が悪くなったので、草むしり専門に農業の手伝いをされています。

お子さんが八人、お孫さんが十九人、そして、ひこ孫が二人という子宝に恵まれたお二人ですが、コウさんは好き嫌いが無いのに、英治さんは嫌いなものがいっぱいあって、小さいころから食べつけたもの以外は食べないそうです。また、英治さんはお酒が好きで、今でも二合はいけると話していました。



## 地域ぐるみで消火訓練

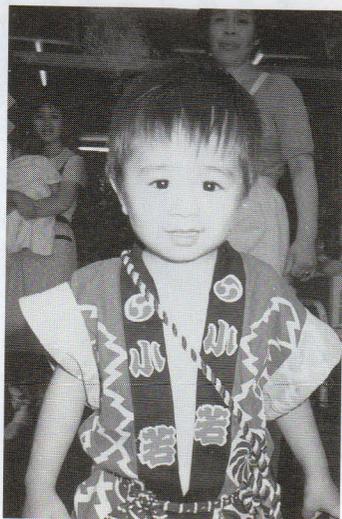
下稲葉の町消防団第二分団第五部（伊藤一夫部長）では、火を使うことが増える季節を向かえ、火災の未然防止を強化しようとして、十月一日稲葉小学校で、下稲葉地域の住民を対象に消火

器取扱い講習会を開催しました。

この日は、石橋地区消防組合の協力の下、家族ぐるみで消火実験などに真剣に取り組みました。

## チビっ子アルバム

吉田浩紀ちゃん(通町) 高木歩ちゃん(右) 千有ちゃん(左、中央町)



昭和六十二年七月十一日生まれ（二歳）

（父）吉田 栄  
（母）"とし子 さんの長男

お母さんから一言

お祭り大好き。

強くたくましい子に育ってほしい。



昭和六十年八月一日生まれ（四歳）

"六十二年六月十三日生まれ（二歳）

（父）高木 信行 さんの 長男（右）  
（母）"みどり さんの 次男（左）

お母さんから一言

健康でいつまでも兄弟仲よく助けあえる子に育ってほしい。

ぼくの夢

藤井小六年 小川 晃



ぼくは将来先生になりたいです。ぼくが先生になろうと思っただのは、五年の初めでした。ぼくは小さいころは、トラックの運転手になりたかったのですが、

いつの間にか、先生になりたいと思うようになりました。先生になるには、きびしくし

なければなりません。ぼくは、あまり、人にきびしくないのが心配です。けど悪いことをした生徒は、きびしくしかりたいと思います。

先生になったら生徒には優しくして、勉強は分かり易く教えたいと思います。ぼくは、字が乱暴なので生徒たちが読み易いように、字を上手にしたいです。

ぼくのゆめ

わたしのゆめ

ただ売るだけなのでつまらない

私の夢  
藤井小六年 野中 利恵



私は、将来犬の訓練士になりたいです。私は、小さい時から犬が好きで飼っていました。四年の時は将来は、ペットショップで働きたかったのですが、犬

と犬が好きや楽しさをわかちあえる訓練士がいいと思いました。私は、訓練に主に使われる、シェパード・ラブラドルレトリバー・エアデールテリアなどを子犬の時から育ててみたいですが、苦しい訓練をのりこえて、人間と犬の対一で力を合わせて、がんばって、りっぱな警察犬に育てたいです。また、目のみえない人のために一生つくす盲導犬も訓練したいです。

私の作品

壬生小学校

壬生小四年海老沢仁志  
せみ

4年 海老沢仁志

壬生小三年川内宏美  
立ちび

3年 川内 宏美

六年 中村智美  
飛行

6年 中村 智美

五年 葭葉幸恵  
進歩

5年 葭葉 幸恵

文芸



短歌

旧性を呼びあいながらのクラス会

五十余年は長く短かし

篠原 マサ

文化協会  
文芸部選

茂木 富美

余儀なくてホーム入りせし友なれど  
なにか淋しく胸の疼けり

和久井 香

俳句

痛む腰伸ばしては又草刈れば

ジョギングの人身かけてゆく

角田 節子

ふたつ三つ蝶々舞ふを横目にし

キャベツ畑に青虫をとる

踊櫓組む男らの里なまり

虫一声庭面たちまち秋めける

秋山 セン

兄弟のけんか風鈴沈黙す

ゆく水にゆく雲の影秋深む

衆川 綾子

鈴木佳世子  
鈴木 茂弥



## 壬生町標準小作料 (10a 当り)

現在の農業をとりまく情勢は、政府買入米価の引き下げや転作面積の拡大化、柑きつ・牛肉の輸入自由化の決定、そして、農業経営者の高齢化と農地移動の主流が賃貸借となるなど、大きな変化を起こしている時期と言えます。

この情勢に対応した標準小作料(平成2年の支払いから適用)が、小作料協議会で作成、農業委員会の承認を経て、3年ぶりに改訂されました。

地目	区域区分	小作料の標準額
田	町全域の土地改良済田	23,000円
	土地改良未済田(湿田を除く)	19,000
	町全域の湿田	15,000
畑	町全域の畑	12,000

高齢者の豊かな経験と能力を十分に発揮し、活躍できるような環境を作るにより、就労

## 老人の人材を活用

### シルバー人材センター発足

活動を促進していこうと、十月二日、保健福祉センターにおいて、社団法人壬生町シルバー人材センターの設立総会が行われました。

同人材センターは、現在五十六人の会員が登録しており、この日は五十二人が出席しました。設立発起人代表の榎井町長、来賓の下都賀福祉事務所長(知事代理)らのあいさつに続き、議事に移り、十三の議案が原案どおり承認され、理事長に榎井町長が選任されました。

今後は、家庭から企業に至るまで、幅広い利用が期待されており、町民のみなさまの御協力をよろしく願います。

## ご寄付

ありがとうございます

ごぞいます

社会福祉協議会寄付者

○金一〇、〇〇〇円

ボランティアグループ虹の会様

○金二、一〇〇円

ゆうがおの会様

○金三、〇〇〇円

壬生町母子寡婦福祉会様

○金四〇〇、〇〇〇円 栃木地区

## 国民年金で受賞

### 田向第二、鹿島第三納税組合

国民年金法施行三十周年記念栃木県大会が、十一月一日、宇都宮市文化会館において行われ、その席上、田向第二納税組合(前原省次代表)、鹿島第三納税組合(梁島定治代表)が、栃木県知事感謝状を受賞いたしました。

同納税組合は制度発足以来、国民年金の保険料納付を堅実に行ってきた功績が認められたものです。



## 十二月の納税

・固定資産税  
・都市計画税 (三期)

・国民健康保険税(六期)

・国民年金(九期)

(納税期限十二月二十五日)

納期限間際には納付窓口が大変混み合います。早めに納付くださるようお願いいたします。

## まちなうごき

11月1日現在

総人口 39,487人 (+18)

男 19,525人 (+12)

女 19,962人 (+6)

世帯数 11,275世帯(+11)

( )内は前月比